

逗子市議会議員候補

なかにし

中西なおみ



市民の命と生活を守る!

早稲田ゆき太談判!



働く母

市議会でも働きました!

- ★平成31年 基地対策委員会副委員長
- ★令和2年 議会報編集委員会委員長
- ★令和3年 基地対策委員会副委員長
- ★令和3年 都市計画審議会委員



- 一般質問12回(皆勤!)
- 代表質問2回(新人最多)
- 会派代表2回(新人唯一)

一期目の質問と実績(抜粋)

- '20年2月 市議会で最初に新型コロナの市中感染について指摘
- '21年6月 避難する際の防災無線サイレン音の差別化→新年度実施予定
- '20年3月 新しい公共交通の導入→アーデンヒルにて実験中
- '18年9月 下水道施設と設備の早急な整備→'19年8月 職員増員・整備計画後ろ倒しの中止
- '20年6月・9月・12月 小中学校授業オンライン化→一部導入済
- '21年6月・12月 小中学校のトイレに生理用品設置予定
- '19年6月・12月 公園の遊具拡充や禁煙の周知→新年度より使用中止遊具修理開始
- '20年12月 弱視をいち早く発見出来るスポットビジョンスクリーナーを 3歳時検診に導入→新年度導入予定
- '20年12月 法面防護を安全第一の上で、緑化工法に→ハイランド入口、披露山公園、新宿5丁目、小坪1丁目、久木6丁目、アーデンヒルやまびこ公園にて採用
- '19年9月 エコ広場ずしの交流センターにおける存続を求める

中西なおみが守る5本の柱

二期目はさらにパワーアップします!

1. 命

新型コロナ 在宅療養・後遺症支援
自然災害・急傾斜地対策

① 自宅療養者支援で感染拡大防止。後遺症や経済困窮等、既存の支援では対応できないケースもしっかりフォロー。確実に避難できるよう、避難指示と防災無線を整理・周知。

2. 生活

高齢者の生活・移動支援
下水道・道路・インフラ整備

② 空き家を利用した幼老施設等、高齢者がずっと自宅で暮らせる為の生活および移動支援を推進。人口減少などの現実的な将来を見据えた、計画的かつ無理のないインフラ整備の推進。

3. 子ども

多様で豊かな学びの保障
「子ども権利条例」制定

③ 激変する社会を生き抜く為に、多様性を活かしつつすべての子どもに質の高いITおよび国際教育。暴力を伴ういじめや体罰・虐待は犯罪! 子どもの人権を守る為、子ども権利条例制定を推進。

4. 未来

子育て徹底! 応援!!
人口減少にも対応したまちづくり

④ 一時預かり(土日祝や病児)・保育園(お迎え時間やバス)・公園遊具の拡充、安心安全な給食、子育て支援に立ち足る所得制限の緩和等、小中学生の働く母として当事者目線で徹底支援!

5. 環境

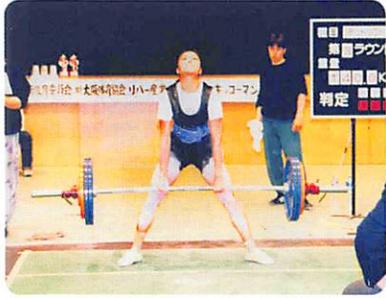
グリーンインフラの推進
脱大量消費! エコシティ・ずし

⑤ 自然を活かし、自然に生かされるグリーンインフラ(自然を活用した防災・地域振興・環境整備)の推進。世界共通語である「もったいない」精神を活かした、持続可能なまちづくり。

高校時代からの愛読書である「鬼平犯科帳」で一番好きな話は、平蔵がおまさを助けに行く「血闘」。
他にはSFや「AERA」「NEWSWEEK」等、
通学電車は貴重な読書タイムでした。



大学在学中にパワーリフティングを始め、4年生の時に優勝。
日々の努力の積み重ねの大切さと、
チャレンジ精神を学びました。
ウェイトリフティングとは、バーベルを持ち上げるスタイルが違います。



中西なおみプロフィール

1974年

11月13日 誕生

1993年

渋谷教育学園幕張高校 卒

1997年

青山学院大学 文学部 卒

全日本学生パワーリフティング大会 **優勝**

1997年~2006年

日本製紙株式会社 勤務

2008年

ぷち・リフォーム N・FROG 代表
働く母として住宅リノベーション事業を
独立開業 里山保全事業などに携わる

2018年

逗子市議会議員

家族

好きな本

夫

長女 13歳・次女 8歳
(逗子小)

鬼平犯科帳・SF



室内のリフォームやリノベーションの他、屋外で里山保全事業も行っております。
穴を掘ったり、溝を切ったりして、大地本来の呼吸を促し、土中の水脈を正常に流す事で周囲の環境を改善します。

中西なおみはチカラ持ち!腕力だけではありません!

先を見るチカラ

2020年2月の定例会で、中西なおみが新型コロナウイルスについてただひとり質問をしました。逗子市議会において一番最初です。逗子市を管轄している鎌倉保健所管内での市中感染の恐れを指摘しました。

以降もいち早く困窮者対策や小中学校授業のオンライン化を訴えました。また、中西なおみの市議会報告チラシでも最新の新型コロナ情報を新聞折り込みなどでお伝えして来ました。



中西なおみの市議会報告チラシ裏面

つなげるチカラ

現場と国を直結!

逗子IC土砂崩れ現場の視察を行う



早稲田ゆき衆議院議員(手前左)と中西なおみ(中央)▲

大きく崩れたガケの復旧工事費用は、時には億単位にもなり、逗子市が全額を負うには負担が大きいです。近年では池子や山の根の急傾斜、沼間の道路工事に緊急自然災害防止対策事業債、新宿のロードオアシスには災害査定により、国の補助が行われています。中西なおみは早稲田ゆき衆議院議員と共に、逗子市と国をすぐにつなげます!

中西なおみに大切な一票を託して下さい!

最新情報
発信中!



☎ 080-5188-1792

